

発行日 1995年 11月 1日
発行元 株式会社
オリジン・コーポレーション
代表取締役：杉井保之
〒426 静岡県藤枝市大東町777-1
TEL 054-636-4300
FAX 054-636-6187

こおろぎ

沖縄そして一周年

多くの方の応援で、東海土建のMG（マネージメント・ゲーム）も予定通り十八回全てを終了しました。今にしてみても去年の今頃は「仕事が忙しくてやっつけられない」「成果が見えない」など、やめる理由ばかりを探していたように思います。

そんな時、杉井さんに「それがいつものやり方なんだよ。努力の成果はいつだって保証されていない。今自分で決めなくてもやり遂げた時わかるのだから、始めたら迷わず後悔のないように精一杯やってみよう」と言われ、何とか一年半やり遂げることが出来ました。

今回最後のMGの懇親会には本場に多くの仲間が駆けつけてくれ、また最後の感想で見せてくれた社員や皆さんの涙は私の生涯の宝物となりました。考えてみれば一見何でもないことになってしまいましたが、お客でも取引先でもない方達が大量で遊びに来てくれる会社がどれだけあるでしょう？ 私達は仕事を追いかけ人が見えにくくなっていったのかも知れません。

私は最近毎朝ジョギングをしています。実際はジョギングと見えないものかも知れませんが来年の今頃、どんな風になっているのか楽しみに走り続けています。人によって歩幅は違いますが、今の私はどんなに背伸びをしても「この一歩」。嘆いても、楽しみながらも「この一歩」です。結果は「この一歩」を続けていった先にあるのだと思います。本当に一年半お世話になりました。これからも応援してくれる人が集まってくれる会社を一步一歩作っていきます。波多野 勝彦

9月1日から4日まで市民団体「HOW沖縄（石原絹子代表）」と沖縄県社会福祉協議会のお招きで沖縄でプロローグをやってきました。上記のお便りは、一緒に沖縄に行った東海土建の波多野専務から「こおろぎ」を読んでいる皆さんへのお礼のお便りです。私にとっても波多野さんにとっても今回の沖縄はこれまで歩いてきた道のりの集大成的なものになったように思います。景気もこんな風でデフレさえ心配される今日、将来に対する不安は会社を経営する私にとっても重くのしかかってきます。しかし今日まで歩いてきた経営、心理学、フィランソपी、環境問題等の一歩一歩が「プロローグ」「こおろぎ」「複写はがき」を続けることで実践され、今回の沖縄で完全に一つのものになったような気がしています。

オリジン・コーポレーションを作る前から、私の興味はずっと「どうしたら幸せになれるか？」ということでした。そのためにお金儲けもしてみたり、心理学も勉強してきた訳ですが、どんなに勝ち続けていても、どんなに正しくてもどうも幸せになれないようです。いま私が知る限り、幸せの実現は自分の中にあるのではなく、私と周りとの関係の中にあるように思えます。不完全なもの同士、互いに違いを認め合い、支え合う関係の中で「共に生きる」とき、本当に安心な幸せが実現するように思うのです。その方法が経営的にも、心理学的にも、環境問題の見地からも「分けない・選ばない・欲張らない」といったことになるようです。

波多野さんも言っていますが、たった一年で人生は全く変わるものだと思います。是非、この一年を大切に歩き続けてみて下さい。

お詫び！

いつも勇気の出るお便りを送って下さってありがとうございます。出会った方、お便りをくださった方、皆さんに葉書を書きたいのですが、実は沖縄から帰ってすぐ右手の甲を骨折してしまい、このひと月全く字を書くことが出来ません。治り次第徐々にお礼のお返事を書かせて頂くつもりですが、何分お便りの量が多く、全てにお礼を返せるかわかりません。事情をご理解の上どうかお許し下さい。特に沖縄のプロローグでお世話になった皆さんや、講演会において頂いた皆さんには心から感謝しております。葉書を書けなくて本当にごめんなさい！

日本アドラー心理学会 in 浜松

10月13日～15日に浜松で行われる日本アドラー心理学会のシンポジウム「非行と犯罪」（13日15：00～）で話をさせて頂くことになりました。本年は静岡で行われることもあり、アドラー心理学に興味のある方は是非この機会に日本アドラー心理学会に入会し学会に参加してみてください。

一日のみの参加もOK！

きっとすばらしい出会いがありますよ！

アダルト・ビデオは好き？

皆さんはアダルト・ビデオは好きですか？ 私は観ている時間もないので観ることはありませんが、私自身は生粋のスケベです。もちろんアダルト・ビデオを観ようと思えば家の近所のビデオ屋さんで借りてくることも出来ると思います。ところが色々話をしていると、好きで観たいのに借りに行けない人や、わざわざ遠くの店まで借りに行っている人がいると言うではありませんか。なんと不自由な人達でしょう。相手は商売ですから「ナンパ」などは違って相手に失礼な可能性は全くなく、きっと感謝されるでしょう、何がそんなに人を不自由にさせているのでしょうか？

色々聞いていくと、どうも「先生」などと呼ばれる立派な職種の方達は大体ダメなようです。面白かったのは「ネクタイにスーツを着ていると行けない」などと言う経営者もいました。

私達は、毎日いろいろな役割りをこなして生活しています。私で言えば「男・父親・夫・社長・講師・36歳」などです。でも本当は「私は私」で「夫=私」でもなければ「社長=私」でもありませんし、私は妻の所有物でも会社の所有物でもありません。なのに時々その役割が自分自身と同化して、とても不自由に暮らしている人がいるようなのです。家に帰って「講師」をやっている、家に帰って「社長」をやっている時間外手当が付くはずもないのに「その役=自分」になってしまっている人いませんか？

私の中にはいろいろな私があります。「真面目な私」「いいかげんな私」「やさしい私」「強情な私」等々、そのどれがいいかではなくて、その時その時一番いい自分を自分が選べるのが、本当の自由ではないでしょうか？

私は「いつも自分でどんな自分も選べたらいいな」と思っています。きっとどんな自分も必要があるから存在しているのでしょう。もしかして「いつでも同じ人」「私らしさ」にこだわっている人の中には「その自分」以外の自分を嫌っているところがあるのかも知れませんね。私は、私が「社長」でなかったら愛されない。私が「講師」でなかったら愛されないのはイヤです。話を聞いて聞かれてもいないのに、自分はどんな人か肩書や実績を説明したり、家に帰ってもその役がやめられなくなっている時などは、なんとなく受け入れられていることに不安なのかも知れませんね。

そんなことしなくてもあなたはあなたなのに。少なくとも私はあなたの「役」と付き合っている訳じゃないのに、少し寂しいです。あなたがいつもしっかりしていると、私は弱い自分を見せられなくなります。さぁみんなアダルト・ビデオを借りていこう！

今月の活動情報

日程	内容	主催者等
10 / 6 ~ 10	建設的な生き方	(KDDアカデミー)
10 / 9 (月)	これからの差別化戦略	(アールド・グループ)
10 / 13 ~ 15	日本アドラー心理学会	(浜松カリアック)
10 / 17 (火)	フィランソपी研究会	(全国社会福祉協議会)
10 / 18 ~ 19	マネージメント・ゲーム	(農林事務所)
10 / 21 ~ 22	マネージメント・ゲーム	(MUGまたいし)

PS. 11月のプロローグの日が3～5日から24～26日に変更になりました。ご迷惑をおかけいたしますがご注意ください。あなたの参加をお待ちしています。